

43 大正時代の文化と生活

- (1) 大正時代には中等、高等教育が広がり、小学校では、画一的な教育方針に反対し、生徒の個性と自発性を尊重する教育運動が進められた。この教育運動を何というか？
()
- (2) 社会の大衆化を進める役割を果たしたのが、ジャーナリズムの発達であった。発行部数100万部をこえるものが現れた媒体を答えなさい。
()
- (3) 1冊1円で刊行された文学全集は何と呼ばれるか？
()
- (4) より多くの人々が国内外の古典的名著を手軽に読めるようにするため、低価格で出版された日本初の文庫本シリーズを答えなさい。
()
- (5) 1925年に東京、名古屋、大阪で始まった、(2)と並ぶ情報源となった媒体を答えなさい。
()
- (6) 『善の研究』を著し、東洋と西洋の哲学を融合させた独自の哲学を展開した哲学者を答えなさい。
()
- (7) 人道主義、理想主義を掲げ、大正文学の中心的存在となった文学者グループを何というか？
()
- (8) 『暗夜行路』、『城の崎にて』などを著した作家を答えなさい。
()
- (9) 『刺青』、『細雪』などを著した作家を答えなさい。
()
- (10) 『羅生門』、『鼻』、『蜘蛛の糸』などを著した作家を答えなさい。
()
- (11) 小林多喜二の『蟹工船』など、労働者の思想、感情を描いた文学を何というか？
()
- (12) 「麗子像」などを描いた洋画家を答えなさい。
()
- (13) 日本最初のプロオーケストラを組織した作曲家を答えなさい。
()
- (14) 箏曲に新境地を開き、邦楽の近代化に貢献した作曲家を答えなさい。
()
- (15) 欧米風の外観や応接間を持つ和洋折衷の住宅様式を何というか？
()
- (16) 1923年9月1日、関東地方一帯はマグニチュード7.9の大地震に襲われた。この大災害を何というか？
()